

～認知症になってもあなたのみちを、あるけるまち。八王子～

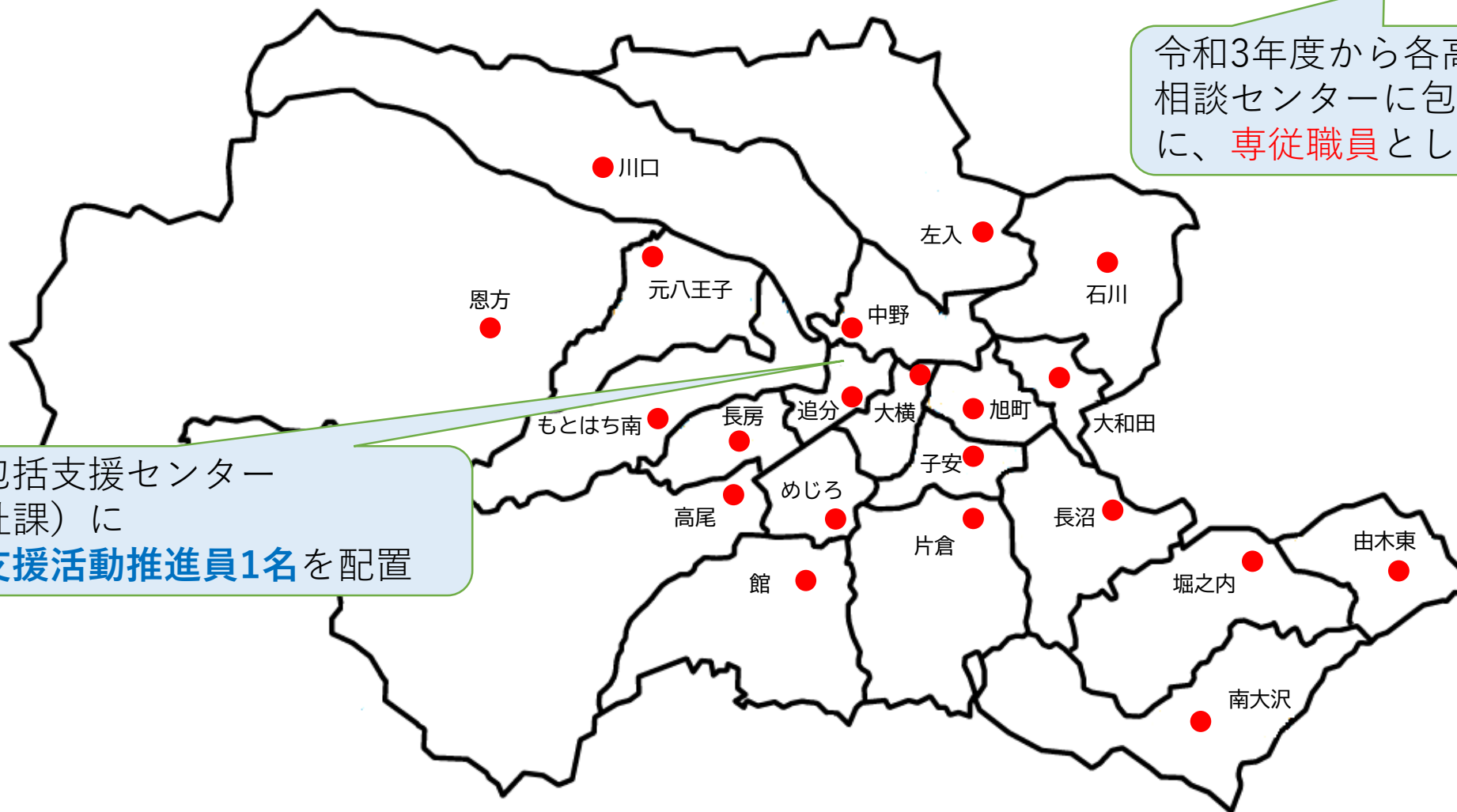
八王子市認知症施策の取組み事例の紹介

(1) 認知症の人、家族介護者の声を聴く

(2) 認知症に優しいまちづくり

(2) 認知症地域支援推進体制について

認知症地域支援推進員の配置状況 令和4年度(2022年度) 21名



令和3年度から各高齢者あんしん相談センターに包括業務とは別に、専従職員として配置

基幹型地域包括支援センター
(高齢者福祉課) に
認知症地域支援活動推進員1名を配置

認知症の人（本人）からの発信（令和3年3月スタート）

当事者同士の交流、ピアカウンセリング
本人も家族も支援者も一緒につながる場

本人による本人のための
もの忘れ相談

おれんじドア はちおうじ

わたしは「もの忘れ」があり受診、診断前の不安や「認知症」と診断を受けて、これからどうなるんだろう…と何もわからずに不安ばかりでした。そんな時に、認知症のご本人からの言葉やアドバイスで共に乗り越えてきています。「おれんじドア」は「認知症」診断前後の不安を抱えるご本人のための相談窓口です。共に悩み、共に考え、共に乗り越えられたらと思います。どうぞお気軽にお越しください。

おれんじドアはちおうじ 代表 さとうみぎ

毎月第3土曜日開催中！



愛犬カツオ



令和4年度 認知症啓発シンポジウムを企画中！ 11月3日（祝） 学園都市センターにて（八王子駅北口）

eまちサミット 午前：講演会 午後：シンポジウム
～認知症になってもあなたのみちを、あるけるまち。八王子～



令和3年度南口総合事務所内展示



令和3年度市役所本庁舎ロビー展示

社会参加、居場所づくり、介護予防、見守り 認知症高齢者等社会参加活動体制整備事業(令和4年度新規) 認知症の人が、自分にできること、やりたいことにチャレンジ しながら社会参加活動ができるようサポート!



シルバーふらっと相談室長房

図書館での認知症テーマ展示

「物忘れ相談会」も好評

笑顔e (いい) まち はちおうじ

～認知症があっても安心して暮らせるまちを目指して～



ICTの活用 行方不明高齢者探索模擬訓練



GPS端末、みまもりあいアプリ
を使用したの探索訓練



自立支援、社会参加 認知症にも優しいスーパーマーケットに！





令和4年8月19日
八王子市社会福祉協議会
高齢者福祉専門分科会
高齢者福祉課

八王子市の基礎情報（令和4年3月末現在 住民基本台帳）

人口	582,681人
65歳以上	154,759人 【再掲】75歳以上 87,055人
高齢化率	27.50%
要介護認定者数*	29,700人（内訳：1号…29,114人 2号…586人）

（※出典：厚生労働省 介護保険事業状況報告書月報（暫定版）令和4年3月分より）
地域包括支援センター 21か所に認知症地域支援推進員を各1名配置。



1 令和2年度～令和4年度（令和4年6月末）認知症施策の実施状況

I 認知症に関する普及啓発・本人発信支援

※（大枠内）大項目は認知症施策推進大綱に基づく柱

◆認知症サポーター養成の推進◆

◇認知症サポーター養成講座開催実績

令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により開催回数・受講人数は縮小しているものの、市民向けだけでなく、小学校や企業等を対象として幅広く講座を開催している。

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度（6月末現在）
開催回数	72回	157回	48回（R4.6.30現在）
養成者数	785人（延べ41,718人）	2,049人（延べ43,787人）	1,457人（延べ45,224人）

《参考》令和3年度 開催内訳

区分	市民	医療機関	介護施設	企業	学校				行政機関	民生委員	合計	
					小学校	中学校	高校	大学				
開催回数	92	1	1	32	10	5	0	10	4	0	1	157回
受講人数	595	59	12	281	563	306	0	112	68	0	13	2,049人

◆世界アルツハイマー月間に合わせた取り組み◆

①パネル展「笑顔 e（いい）まち はちおうじ」

市役所ロビー及び八王子駅南口総合事務所で認知症に関するパネルの展示、認知症ケアパスの配布等を実施。令和4年度は、普及啓発のための企画を検討中。

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
八王子駅南口総合事務所	9月7日～9月20日	9月13日～9月24日	オレンジライトアップ
市役所1階ロビー	9月24日～10月9日	—	企画中

★令和2年度は、開催期間中に「もの忘れ相談会」を各会場で1回開催。

②図書館テーマ展示

「笑顔 e（いい）まちはちおうじ～認知症があっても安心して暮らせるまちをめざして～」

認知症関連図書の展示（貸出可）、認知症ケアパスの配布、認知症の人からのメッセージの掲示等を実施。

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
①中央図書館	9月11日～11月11日	9月15日～10月11日	①中央図書館に常設認知症コーナー設置予定（令和4年8月上旬）※ ②4年度は南大沢と川口で実施（9月・10月）
②生涯学習センター図書館	9月1日～9月30日	—	
③南大沢図書館	9月18日～10月14日	9月22日～10月18日	
④川口図書館	9月1日～9月30日	—	

※①コーナー名：「いっかを今考える！」

◆認知症の人（本人）からの発信◆

◇おれんじドアはちおうじ【令和2年度新規事業】

令和3年3月より、若年性認知症の当事者をピアサポーターとして事業開始。月1回（第3土曜日）八王子駅南口総合事務所多目的スペースにて開催（R3年度）
令和4年度からはクリエイティブホールで開催場所を変更して継続実施。
認知症地域支援推進員がファシリテーターとして参加している。

【実績】

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度（6月末現在）
開催回数	1回	9回	3回
延参加者数（当事者）	2人	25人	6人
※（家族）	4人	17人	6人



III 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

◆早期発見・早期対応、医療体制の整備◆

◇認知症初期集中支援事業【平成28年度事業開始】

市内3か所の医療機関に認知症初期集中支援チームを設置。

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度（6月末現在）
①支援対象者数	12人	13人	7人
うち 年度新規	11人	9人	4人
②支援内容 会議（延べ回数）	30回	31回	3回
訪問（延べ回数）	27回（不在除く）	30回（不在除く）	1回
モニタリング	2回	4回	1回
③事例報告会等	2回	2回	1回

◇南多摩医療圏認知症疾患医療センターとの連携

・個別支援（バックアップ、検討会議出席等）、チーム研修等

◇もの忘れ相談会

・認知症家族サロンわたぼうし 1回/月 要予約（2名程度）認知症疾患医療センターとの連携
・地域包括支援センター&認知症初期集中支援チーム（認知症サポート医）によるもの忘れ相談会 1回/月、定員3～4人 中央図書館会議室

◆医療・介護の手法の普及・開発◆

◇認知症BPSDケアプログラム推進事業【平成30年9月事業開始】

「日本版BPSDケアプログラム」の利用に必要な知識・技術を持つアドミニストレーターを養成するための研修を実施。新規アドミニストレーターを対象としたフォローアップ研修も行っている。

項目	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	合計
参加事業所数（延べ）	11事業所	48事業所	23事業所	14事業所	130事業所
アドミニストレーター数	18人	68人	54人	19人	139人

※令和2年度以降は、アドミニストレーター研修は東京都の「eラーニング」を活用し、フォローアップ研修はZoomを利用したオンラインによる開催を行っている。

【令和4年度】

説明会 8月中旬 参加事業所募集 9月中
アドミニストレーター研修 11月1日～12月2日
フォローアップ研修 1月上旬・2月下旬（2回）

